

的に樹形図として表記している

v 原発性膝関節症はM170,M1707,M171,M1717、外傷性膝関節症はM172,M173、その他続発性膝関節症はM174,M175、不明はM178,M179とした。両側はM170,M1707,M172,M174、片側はM171,M173,M175と、それ以外は片側両側記載不明であり、不明とした。

vi 手術はデータセット様式1で5項目収集しており、組み合わせがあった場合、難易度の高いものを優先選択し、カテゴリー化している。070220では以下の妥当な手術群を選択した。滑膜、鼠切除はK0482,K0651,K0661,K0671、半月板切除はK068、骨きりはK0542、関節形成はK0801人工関節置換術はK0821とした。

再建手術は骨移植術をK059\$とした。

手術がない場合や、これ以外の手術は『手術なし他群』とした。

vii C(Comorbidity),C(Complication)と称する。更に Complication を併発症(入院後手術、処置と直接因果関係のない疾患)と続発症(入院後行われた手術・処置に直接因果関係のあるもの)とに区別することがある。今回併発症は深部静脈血栓症や肺梗塞としている。また続発症は各MDC毎に、T81\$,T84\$,T85\$,T87\$から妥当なものを拾っている

viii 今回副傷病として、MD指標を活用したのは、現行定義テーブルの副傷病がMDC間(DPC間ですら)整合性がなく、未整理のままであり、これを整理する目的もかねて前述副傷病をリストアップし、これに前立腺肥大や深部静脈血栓、肺塞栓を追加した。肝障害のところにも妥当と思われるICD10コードをMD指標に追加している。更に慢性疾患疫学では、他の指標としてCharlson Index,Tu indexがあるが、ICD10コードで定義しているのはMD指標だけであるからである。

ix ICD10コードではE102-8,E112-8,E122-8,E132-8,E142-8とMD指標では定義している。他

x E100,E110,E120,E130,E140,E101,E111,E121,E131,E141,E109,E119,E129,E139,E149

xi F00-F021,F03\$,G30\$-G311

xii I260,I278-9,J41\$-47\$,J960,J961,J969

xiii I70\$,I71\$,I72\$,I73,I771,R02

xiv N18\$-N19\$,Z49\$,Z940,Z992

xv I50\$

xvi M05-M06,M08-M09,M32\$-M34\$,M35\$

xvii K700,K701,K709,K710,K713-716,K718,K719,,K721,K729,K73\$,K748,K760-761,K768-769

xviii I850,I859K702-704,K711,K712,K717,K720,K740-746,K762-767

xix C000-419,C450-768,C810-969,D890,Z854, C770-80

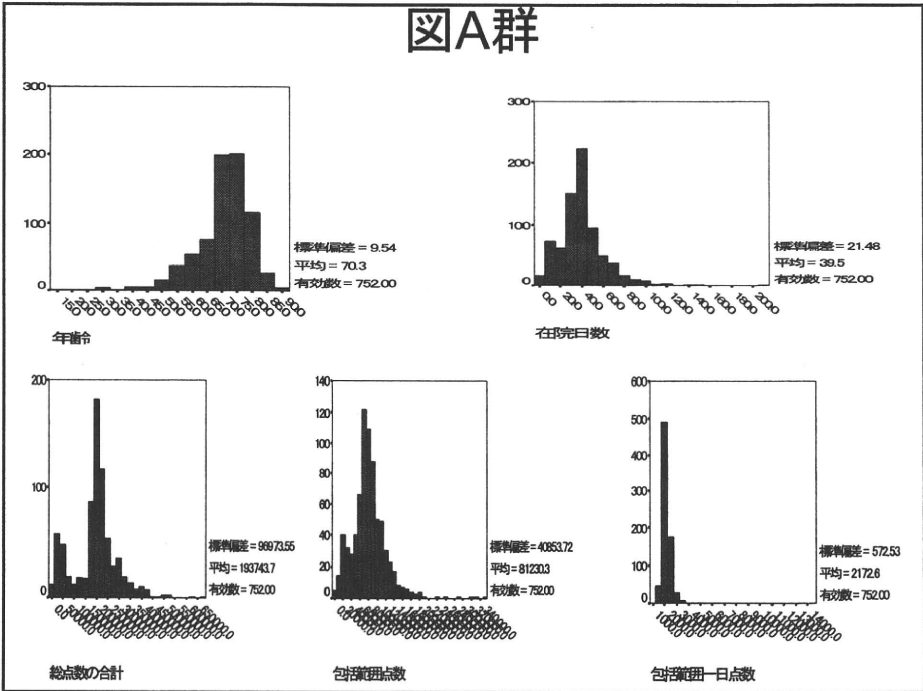
xx N40

xxi I260,I269,I80\$

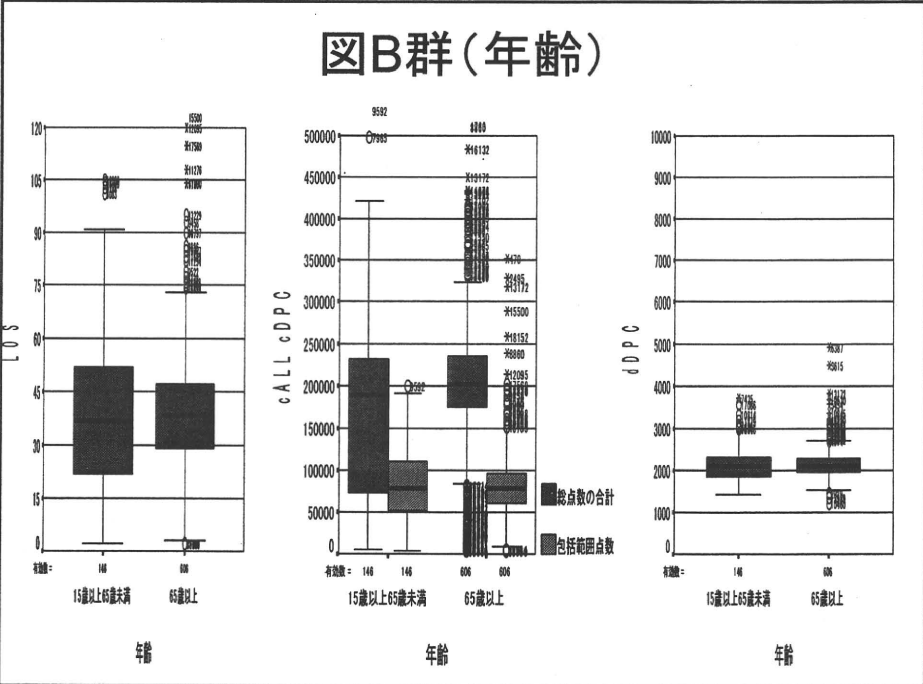
xxii T81\$,T84\$,T850,T856-9,T870-6

xxiii 対照は年齢では65歳未満群、女性、地域では関東、私立とした。部位病理、手術などでは『不明群』、『膝関節症側数不明』、『手術なし他群』を対照とした。他因子は無群を対照とした。入院時併発症として静脈血栓肺塞栓症(dccdvt)を因子投入した。蛇足ながらこの併発症が10例以上出現したMDC7の上6桁レベルのDPCは本DPCだけである。説明因子が10症例以下の場合、因子投入しなかった。

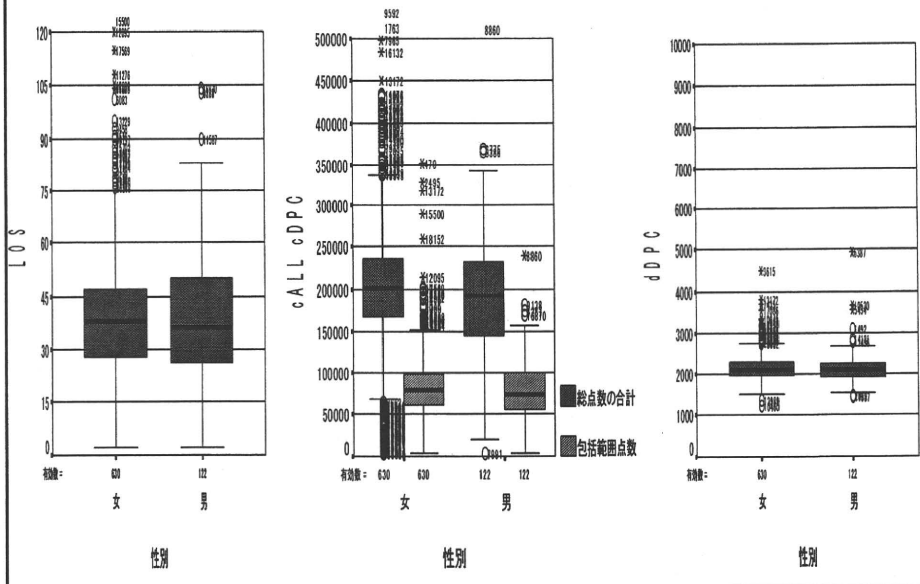
### 図A群



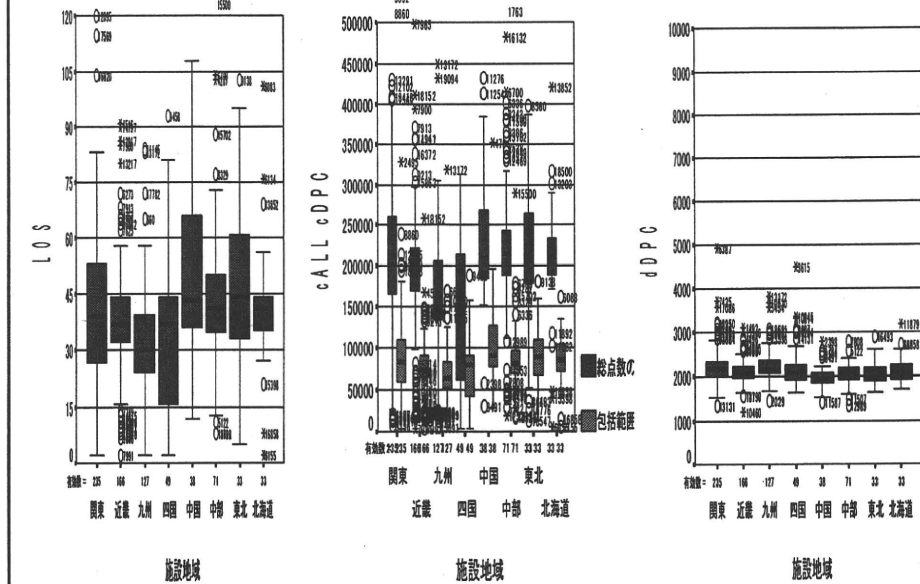
### 図B群 (年齢)



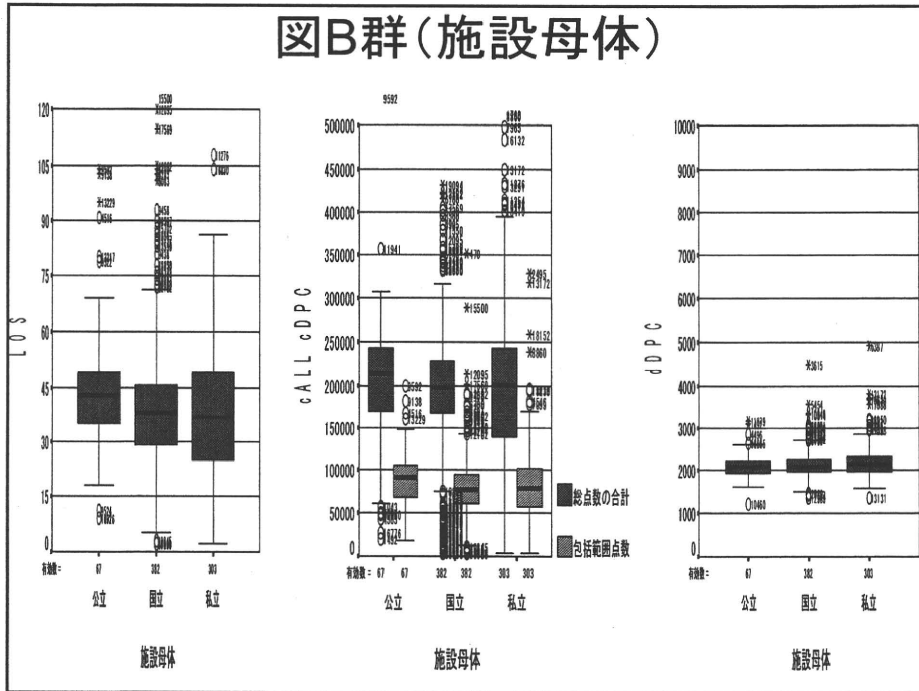
### 図B群(性別)



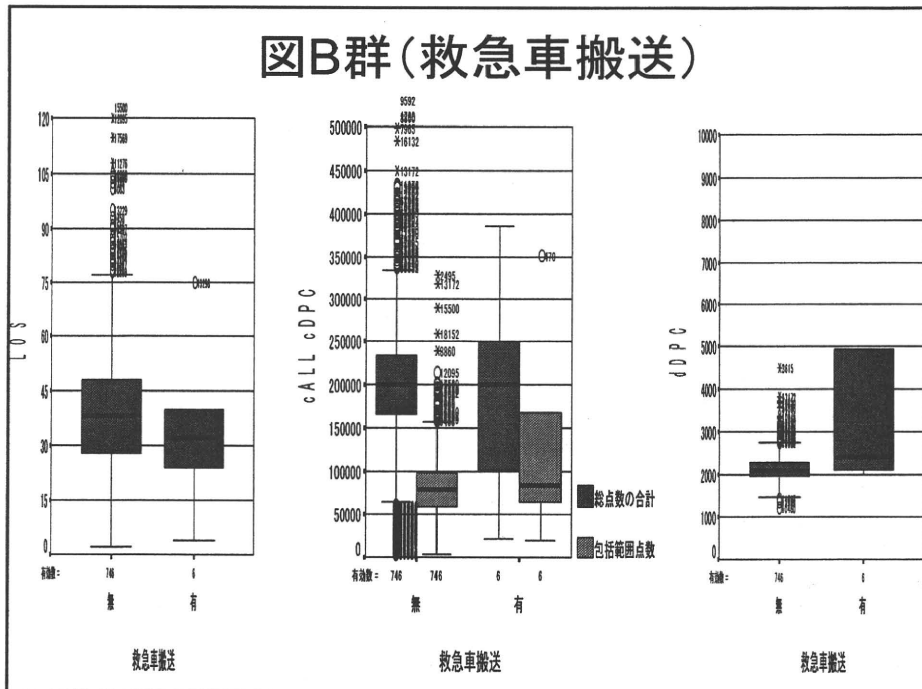
### 図B群(施設地域)



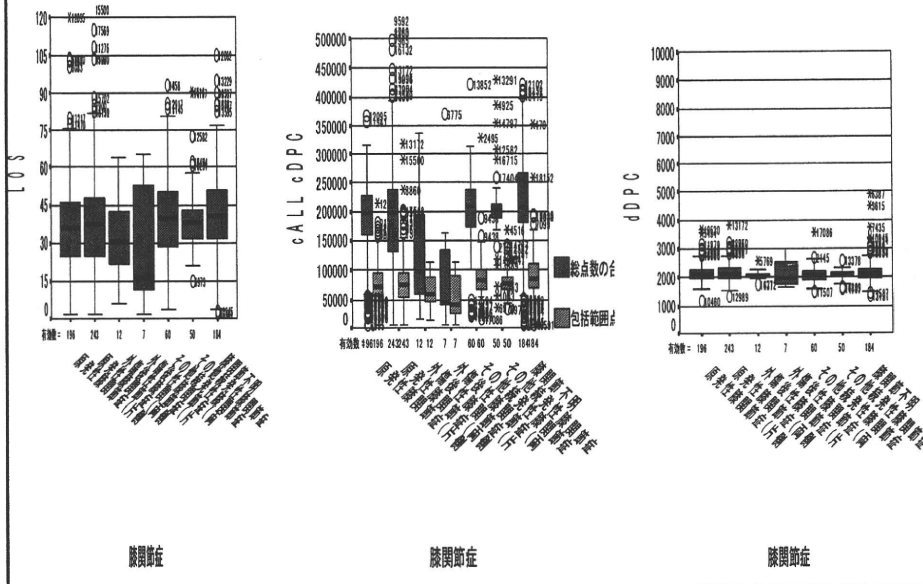
### 図B群(施設母体)



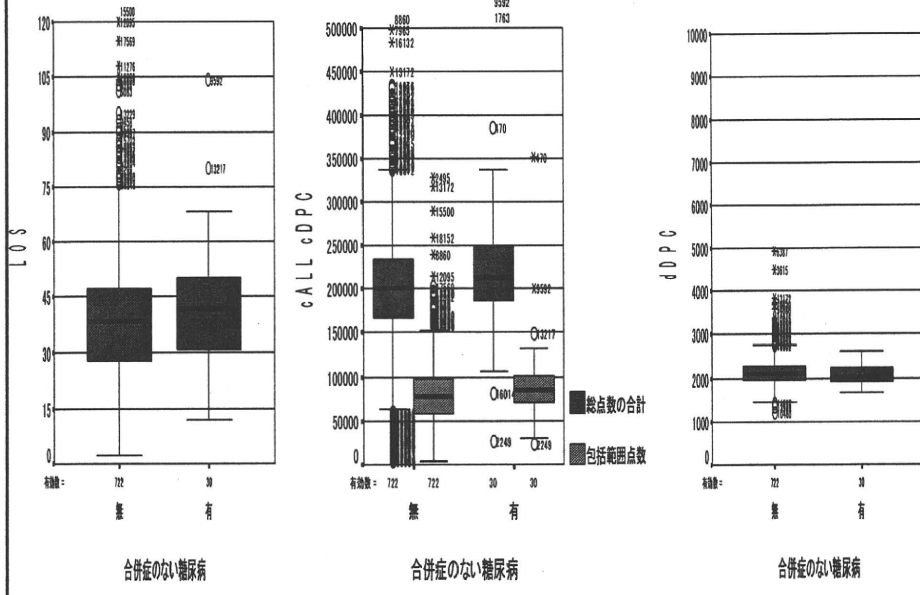
### 図B群(救急車搬送)



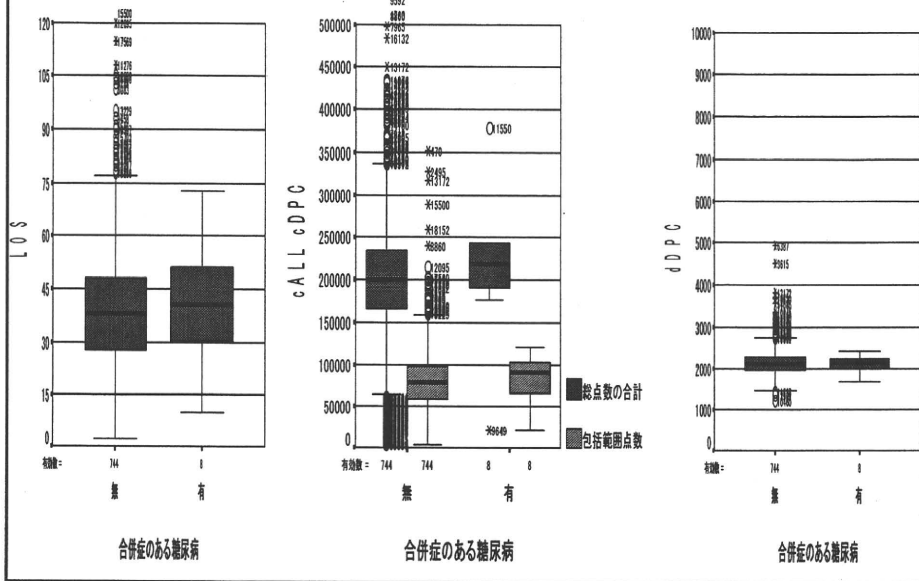
図B群(膝関節症)



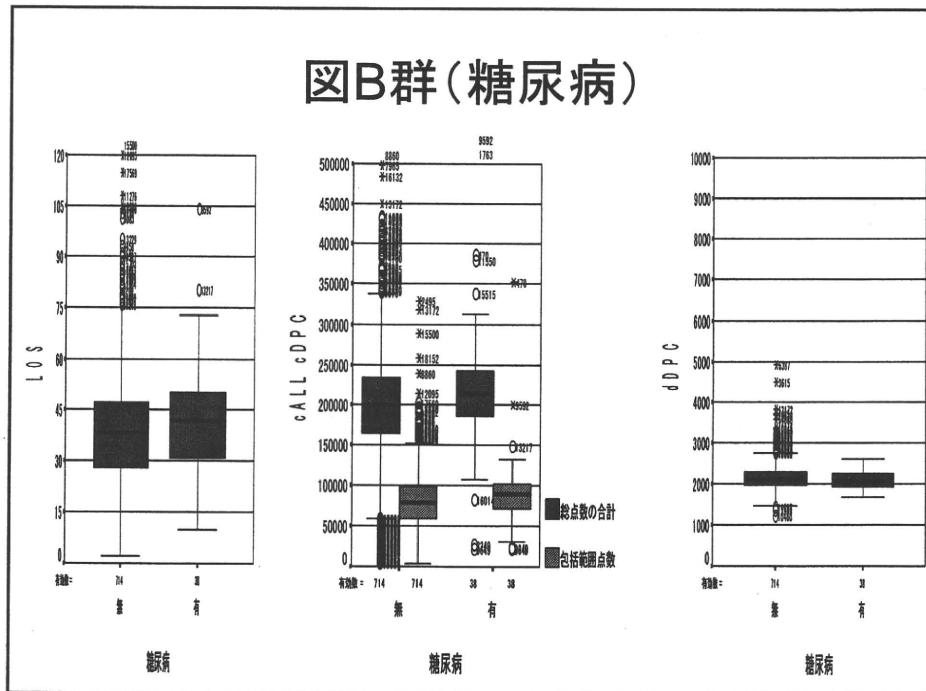
図B群(合併症のない糖尿病)



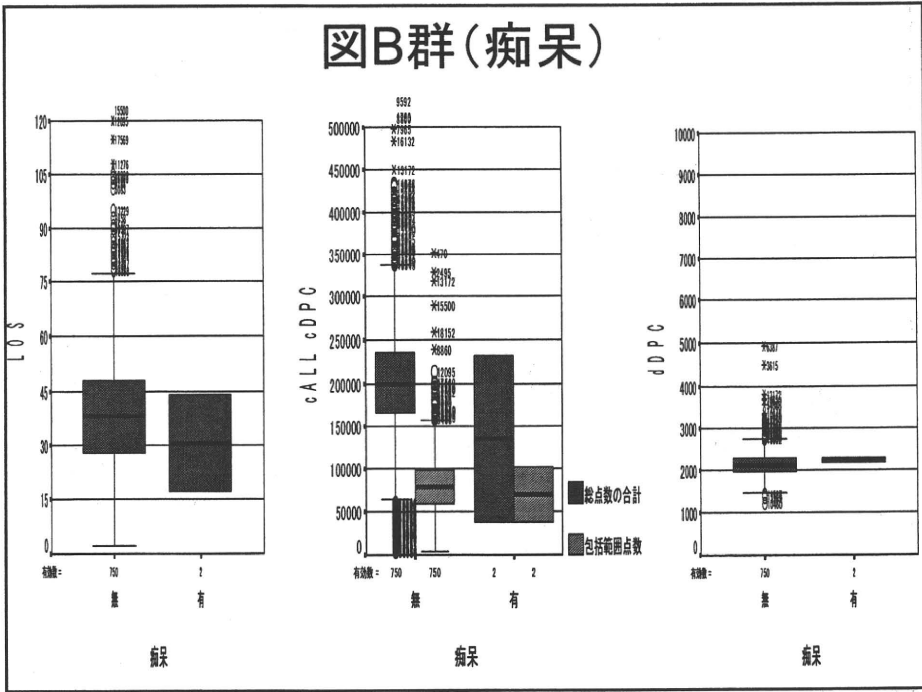
## 図B群(合併症のある糖尿病)



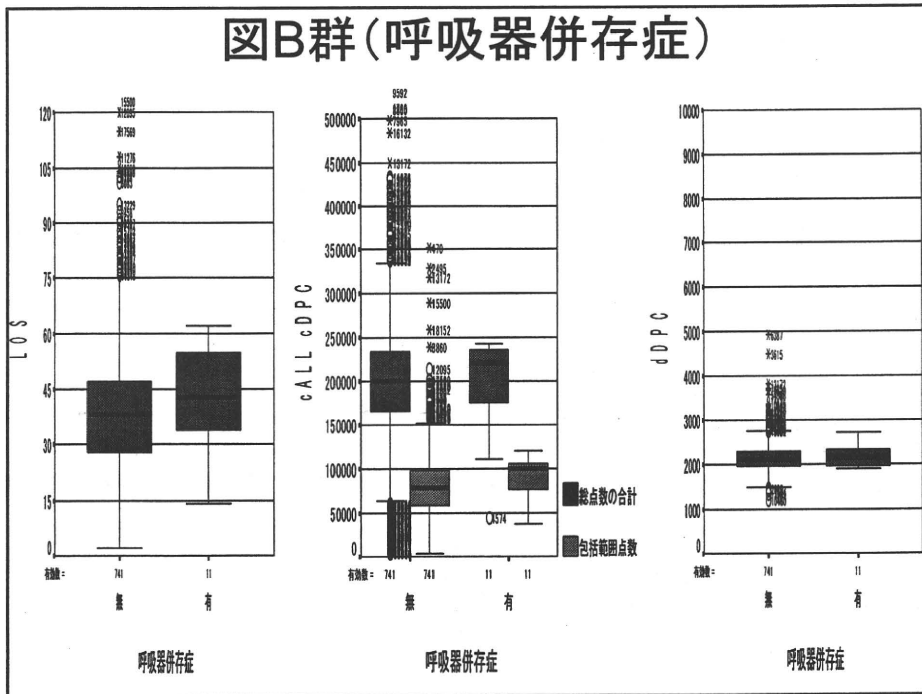
## 図B群(糖尿病)



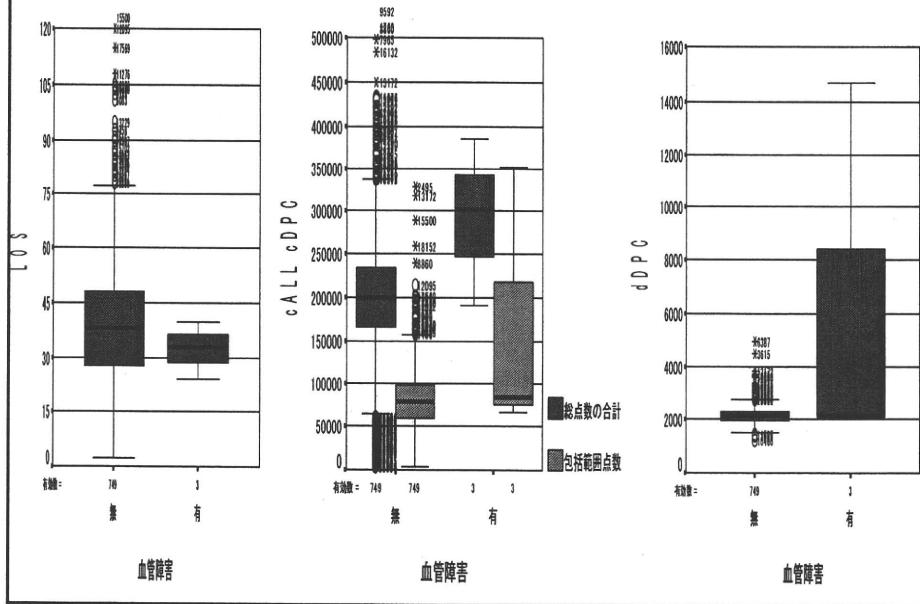
図B群(痴呆)



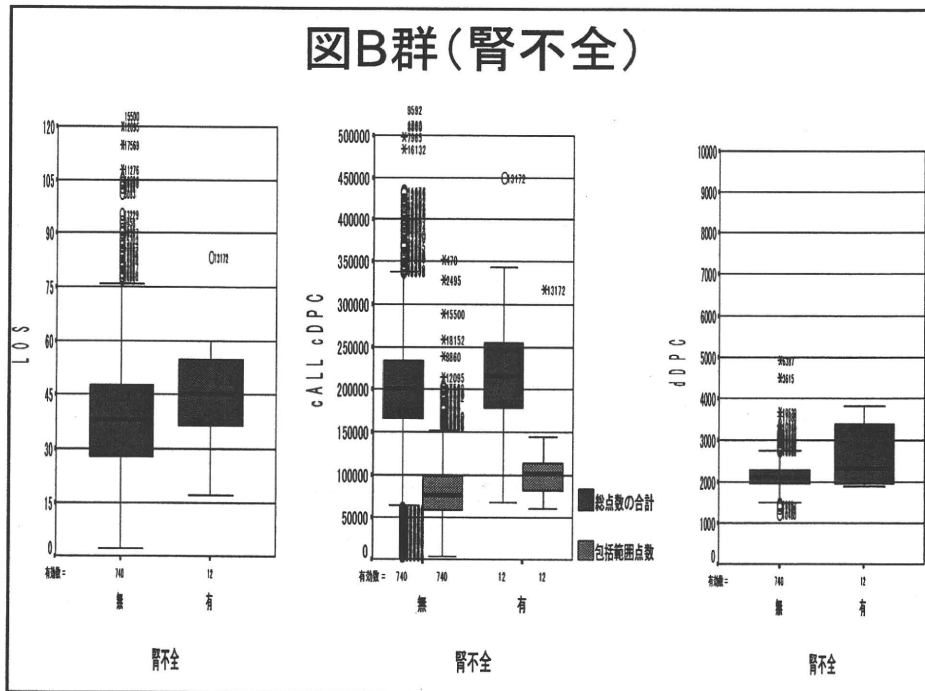
図B群(呼吸器併存症)



### 図B群(血管障害)



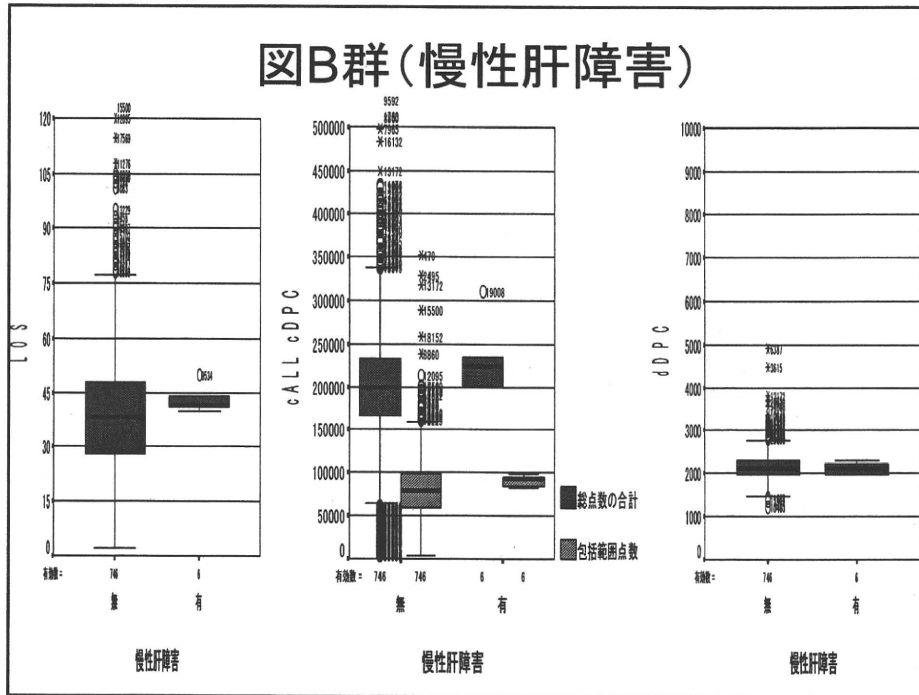
### 図B群(腎不全)



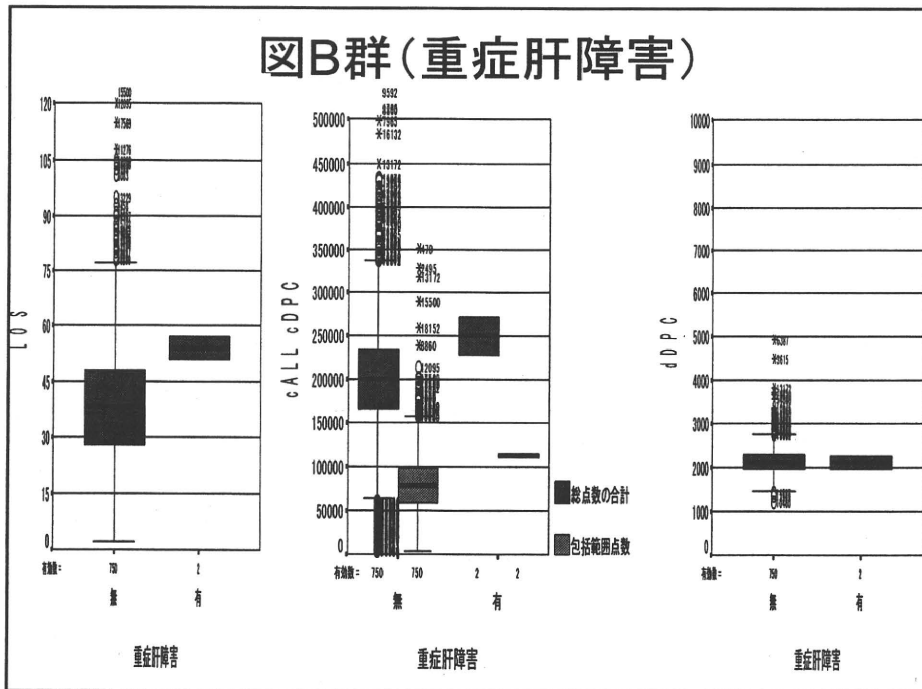




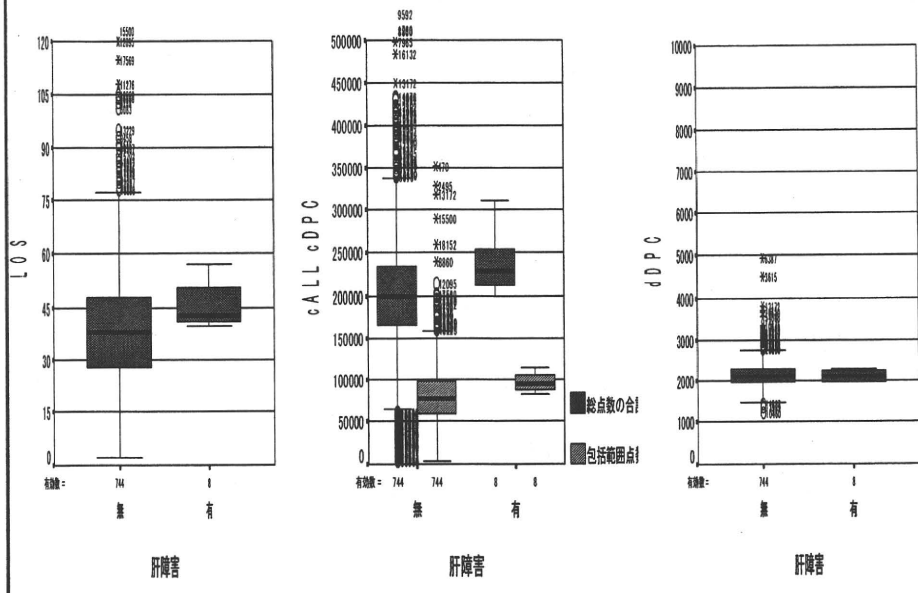
図B群(慢性肝障害)



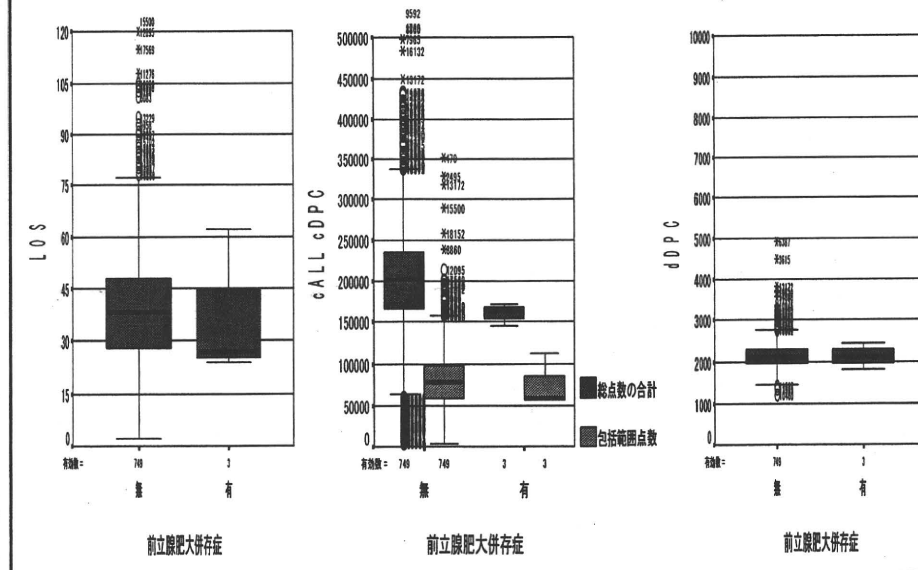
図B群(重症肝障害)



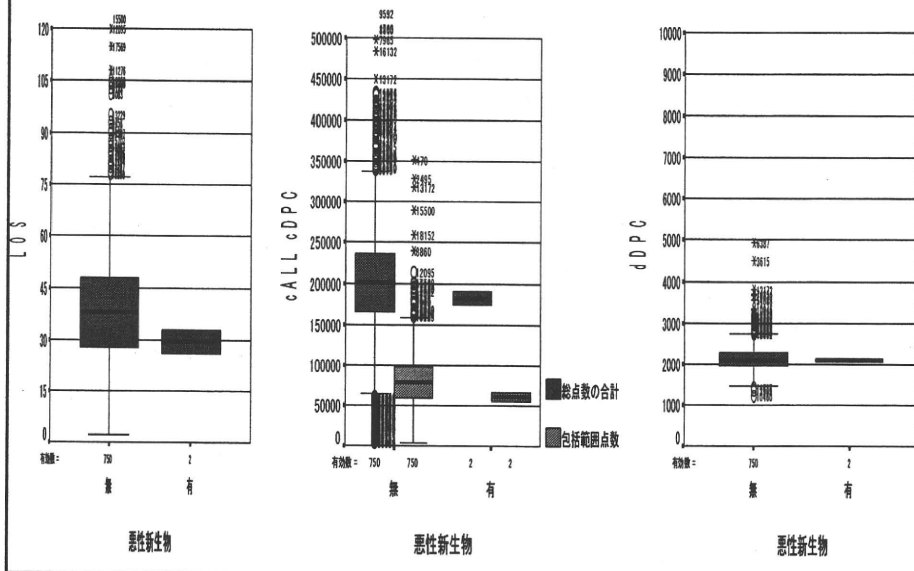
図B群(肝障害)



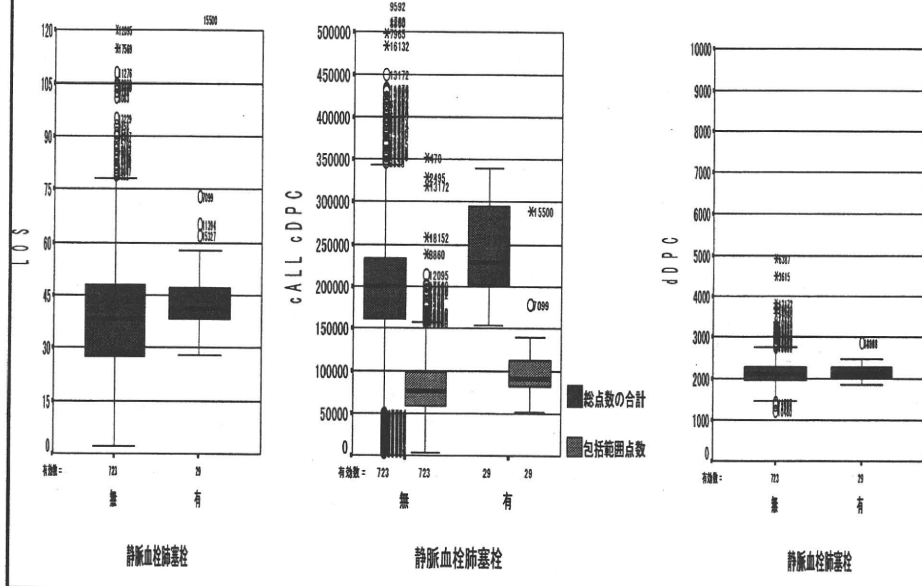
図B群(前立腺肥大併存症)



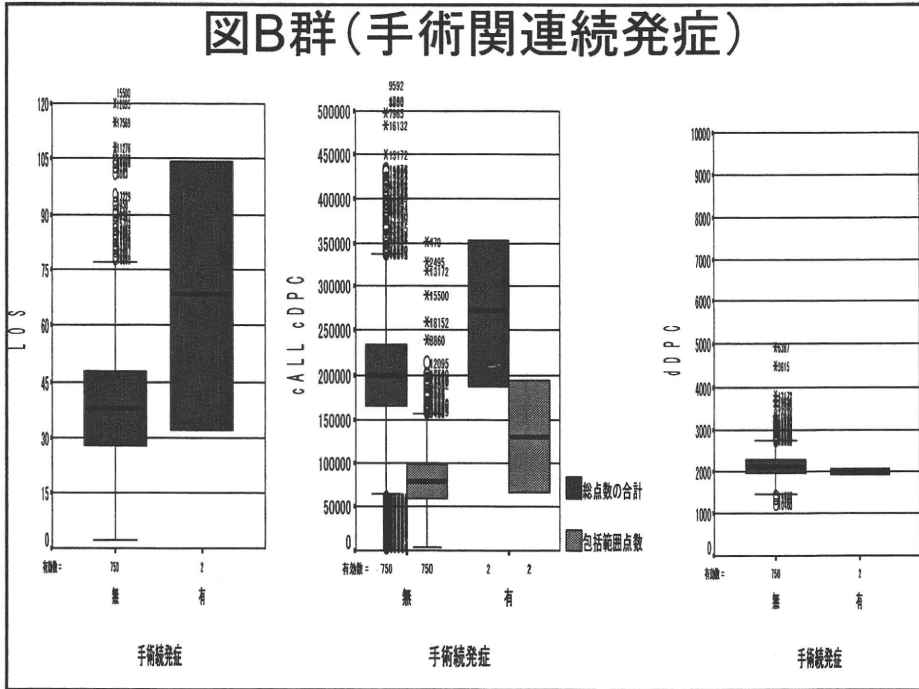
### 図B群(悪性新生物)



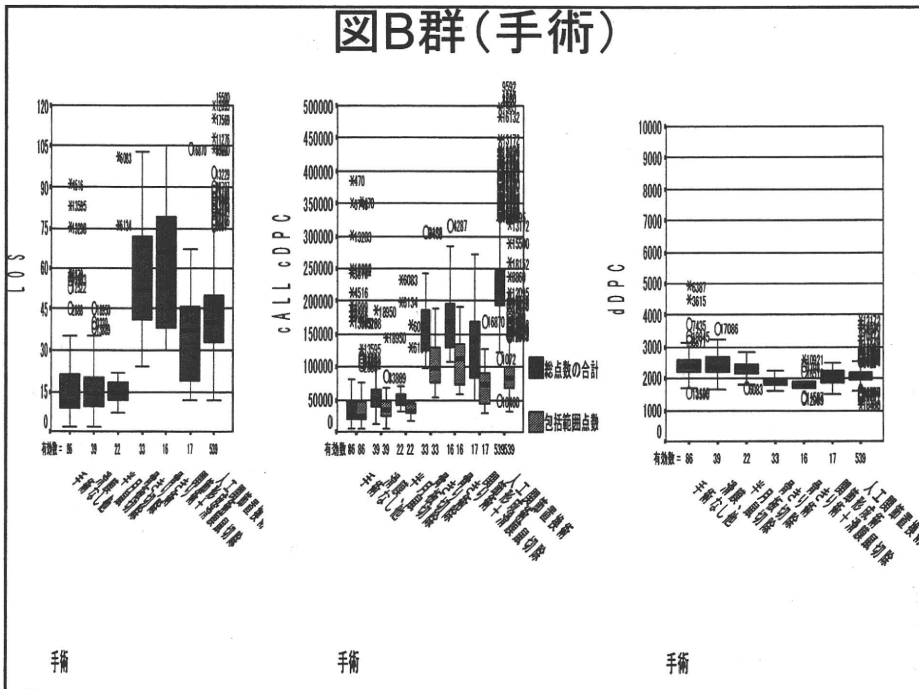
### 図B群(静脈血栓肺塞栓)



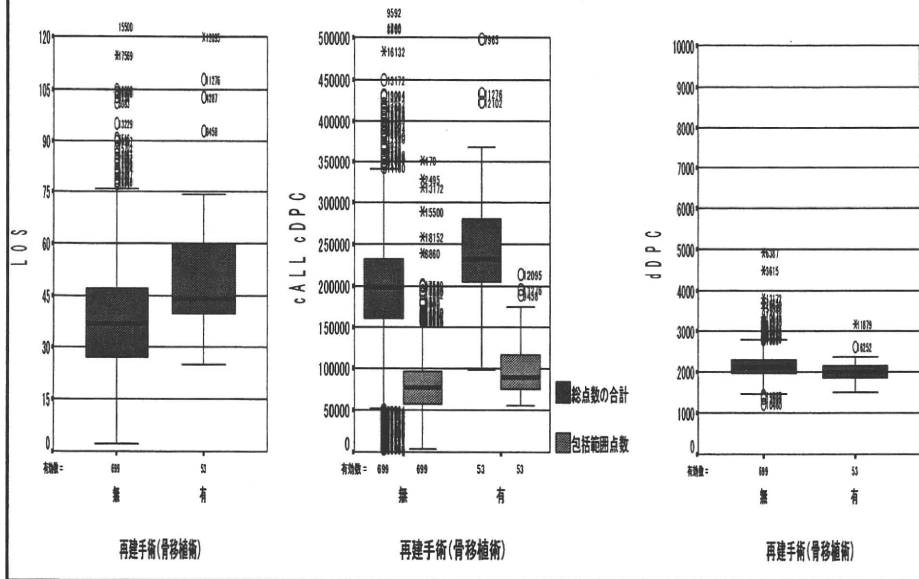
図B群(手術関連続発症)



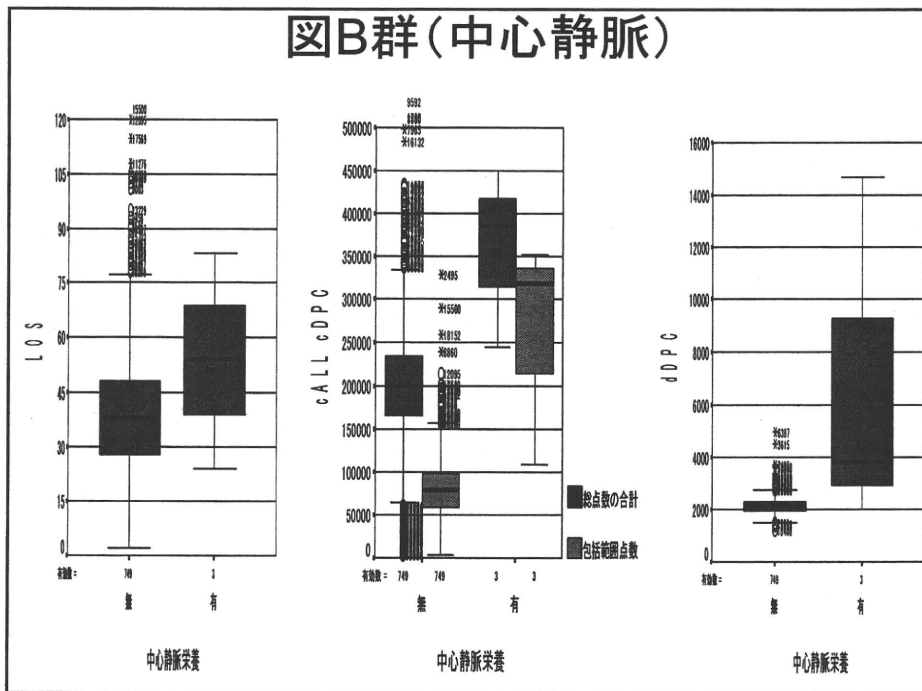
図B群(手術)



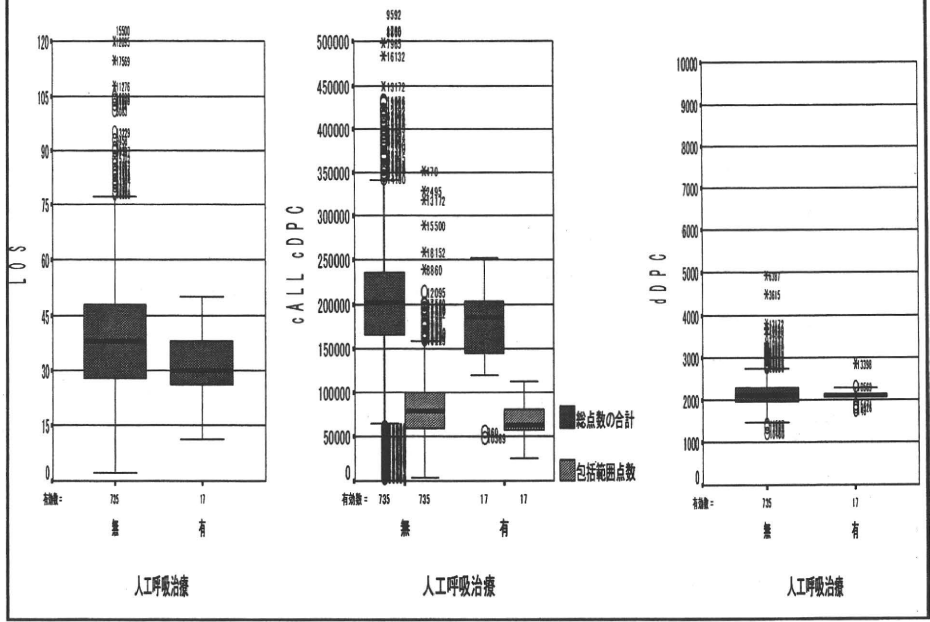
## 図B群(再建手術(骨移植術))



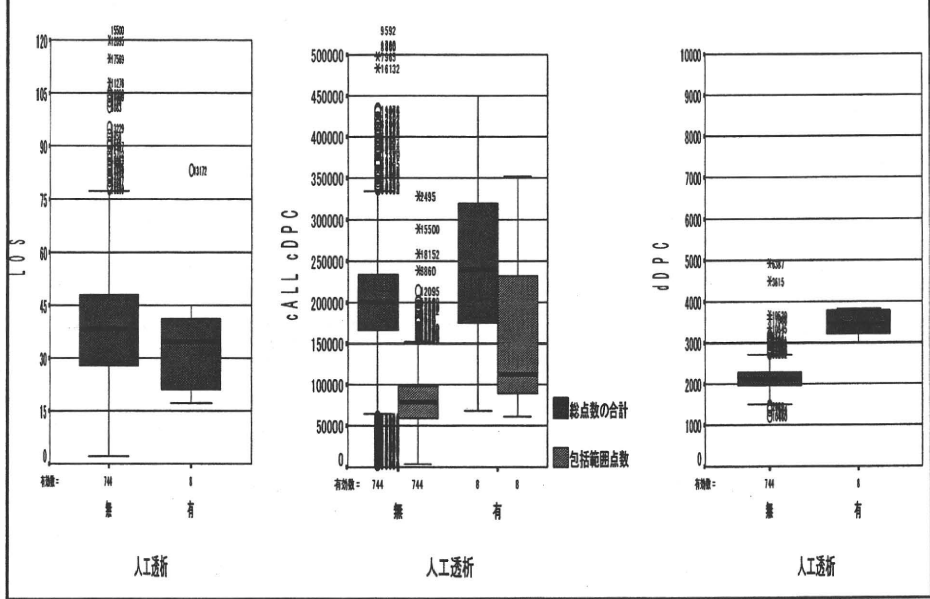
## 図B群(中心静脈)



### 図B群(人工呼吸)



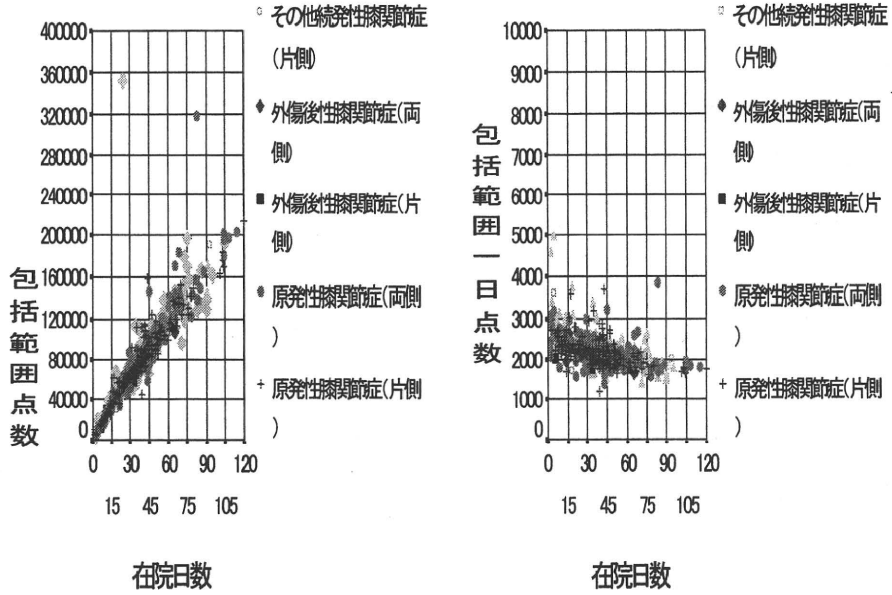
### 図B群(人工透析)



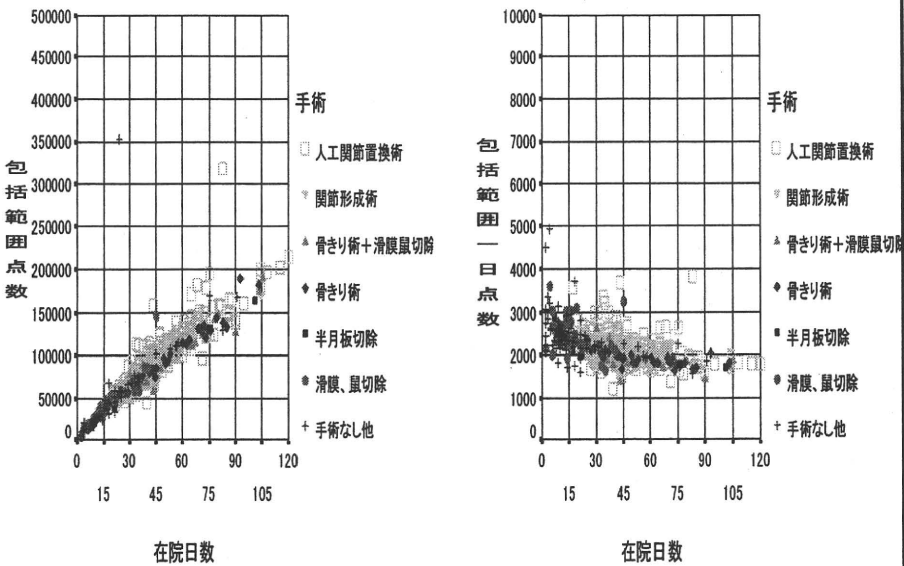




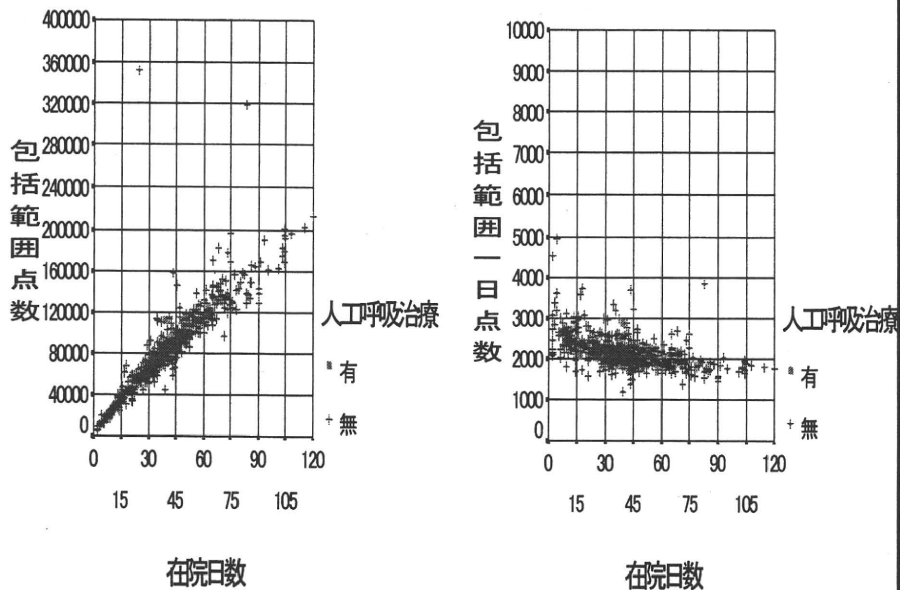
## 図B群(膝関節症)



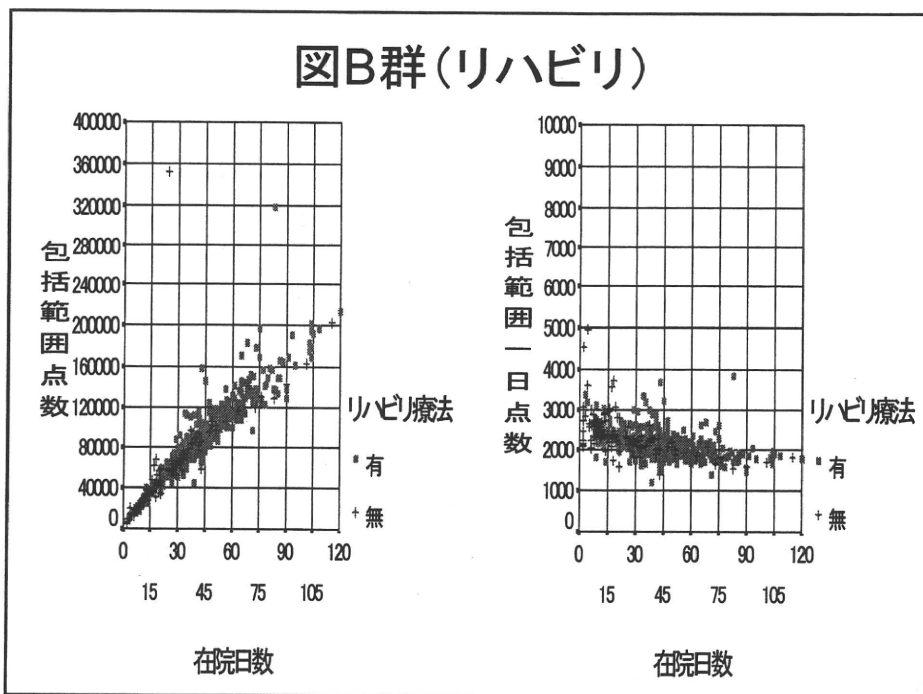
## 図B群(手術)



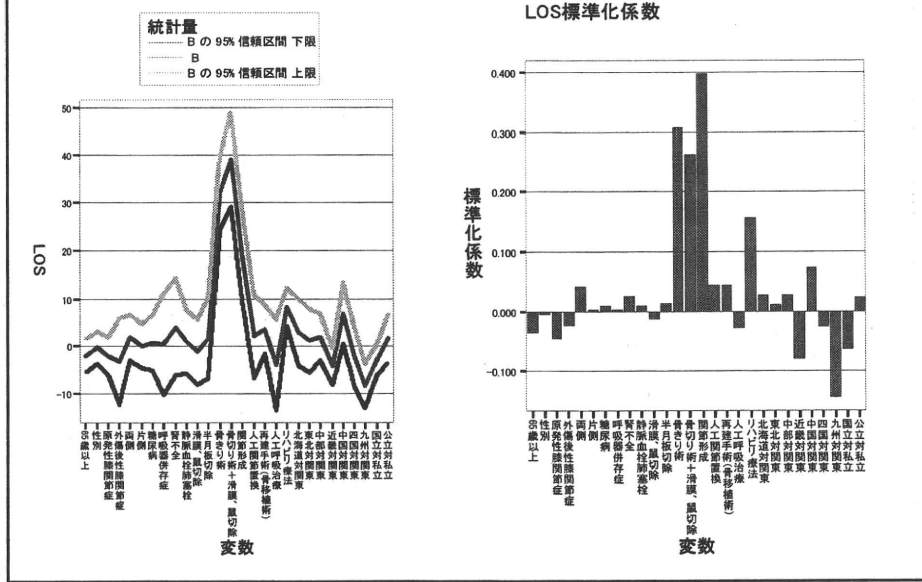
図B群(人工呼吸)



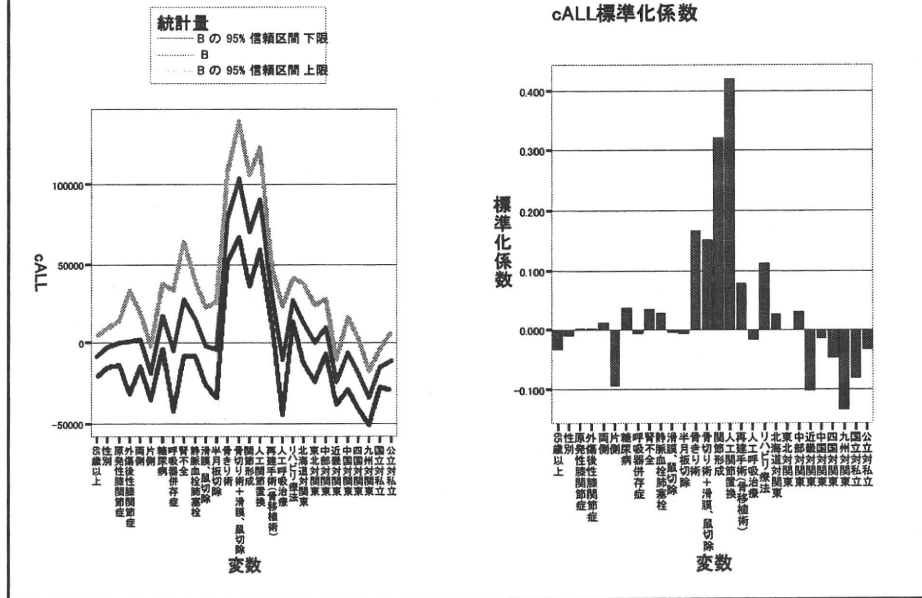
図B群(リハビリ)



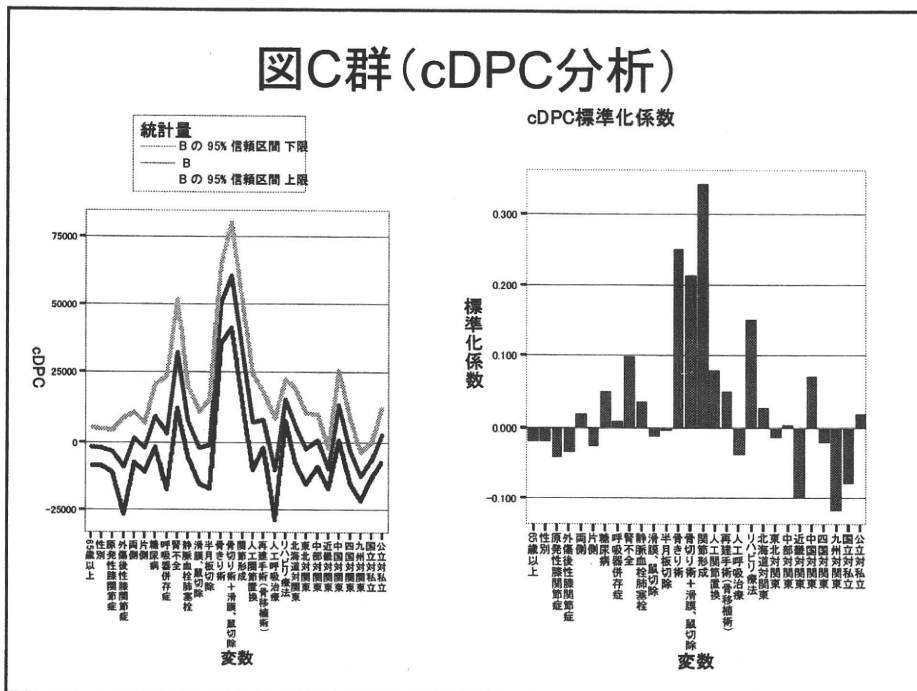
## 図C群(LOS分析)



## 図C群(cALL分析)



## 図C群 (cDPC分析)



## 図C群 (dDPC分析)

